

図書館の小物たち 2

蔵書印

会誌編集部

「図書館の小物たち」は、図書館で使用する小物について会員の皆さまにアンケートへの回答をお願いし、その結果を会誌編集部でいろいろと語り合ってみようという企画です。

今回は、蔵書印について語り合ってみました。以下にその整理・分析の結果を対談風にご紹介します。なお、アンケートの回答は現在も受け付けています。今からでも会誌編集部宛にご返送ください。お待ちしております。

対談者：会誌編集部員A、B、C

対談日：2006年1月14日（土）

対談場所：藍野大学中央図書館

I. 蔵書印とは

A：一般的に蔵書印というと、図1のような四角形で古めかしい書体で図書館名が記された朱色の印鑑を想像します。ここは図書館員らしく、まずは用語を確認してみましょう。



図1.

B：蔵書印とは「図書の所有者を明示するために用いる印。図書館では通常角型の館名印を標題紙または巻頭に押捺する。」とあります¹⁾。

C：つまり持ち主を明らかにすることが第一の目的なわけですね。

B：その目的に、他の目的を追加したも
のとして、受入印や小口印などがあり
ます（図2）が、それらも図書館名が
記されており、持ち主を明らかにする
役割を持っています。



図2.

A：形状や記載事項、また押印する場所
によって名称が変化しますが、大きく
とらえるとそれらもすべて蔵書印と考
えてよいと思います。今回はこれらすべてを蔵書印という言葉でまとめて、アンケートの回答をご
紹介したいと思います。

II. 印の種類

B：アンケートの回答から、蔵書印の種類を表1にまとめました。

A：私は、蔵書印は蔵書印としてだけでなく、天地に押印することで天地印としても使用しています。一つの印を一つだけの用途に限ることはないと思います。

表 1. 蔵書印の種類 (アンケート回答より)

印名	形状	押印箇所	館名以外の記載事項
蔵書印	角型 (正方形が多い)	表紙、標題紙、巻頭、裏表紙裏	電話番号、校章
受入印	楕円、円、長方形	表紙、標題紙	受入年月日、登録番号
小口印	角型 (長方形が多い)	小口	—
天地印	角型 (長方形が多い)	天、地	—
隠し印	角型 (長方形が多い)	不特定のページ	—

B : 蔵書印とは異なりますが、アンケート回答の中には寄贈者印 (図 3) と消印 (図 4) というものがありました。寄贈者印は、その本が寄贈されたことを示すもので、押印することで寄贈者への感謝の意をあらわしているそうです²⁾。



図 3.



図 4.

C : 他の利用者が寄贈者印を見ることで、さらなる寄贈を無言で訴えかけることにもなりますよ。それから、「こっそりお持ち帰りしよう」という良くない心が出にくくなるといった効果も、多少はあるかもしれません。

B : もう一つの消印は、現在の所有者ではないことを示すため蔵書印の上に重ねて押印するものです。押印するタイミングとしては、除籍する際に自館の蔵書印の上に押印してから廃棄します。また、寄贈された図書の中には元の持ち主の蔵書印や署名などが記されている場合があります。その際にも消印を押印してから自館の蔵書印を押すと、所有者がわかりやすくなります。

C : 後日、古本屋などで見かけても恥ずかしくありません。

A : 面倒かもしれませんが、ちゃんと消印をしてから除籍した方が良いでしょう。また、消印がなければ手書きで「除籍」(できればその日付も)と記載してもかまわないと思います。

Ⅲ. 蔵書票

B : 印ではなく、紙に印刷しているところがあります (図 5)。おしゃれですね。



図 5.

A : これは蔵書印ではなくて蔵書票といえるかもしれません。

B : 蔵書票って、何ですか？

A : またまた用語を確認しましょう。蔵書票とは「所有者を示すために、図書に貼り付ける小紙片。所有者名のほか、校章、図案、格言などを印刷したものが多く、一般に標題紙裏見返しに貼り付ける。エクス・リプリス、ブックプレートともいう。」とあります¹⁾。

B : 蔵書印も蔵書票も目的は同じようなものですね。

A : 蔵書印は主に中国や日本など東洋で用いられ、蔵書票は西洋で用いられたようです。

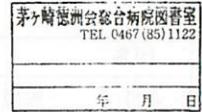
C : なぜこのような違いがあるのでしょうか。

A : 東洋と西洋では紙の種類が異なるためにそうなったようです。資料によると、「中国や日本では柔らかい表紙の書物が多く、また手漉き紙は印を捺しやすいので、古来東洋では蔵書印が、〈中略〉一方で西洋の書物は表紙が硬く、アート紙に代表されるように紙それ自体も硬く、印は捺しにくい」ため蔵書票が用いられたそうです³⁾。

C : そうすると、紙に印刷する方が石などを彫るよりも、いろいろと凝ったデザインにできますね。

B : 昔と違って印の作製技術も進歩してきたから、印でも少しは凝ったデザインができると思いますよ。

A : デザインではないけど、アンケート回答の中には、館名だけでなく電話番号も書いているところもありました(図6)。紛失の際の対策だそうです。



〒253 茅ヶ崎市幸町14番1号
茅ヶ崎徳洲会総合病院図書室

図6.

IV. 形状(デザイン・書体)や色、素材

C : 形状は、円や四角などシンプルな(事務的な)ものが多いですね。そんな中で図7はマークを使用しています。ちょっとかわいいかも。

B : 図書館の略字(図8)を使用しているものもあります。これなんか隠し印にいいですね。図書館員にしかわからない文字で作られた印がどこかのページにこっそり…。

A : ほとんどの印が縦書きですが、横書きのところもあります(図9)。

B : 使用している書体はさまざまですが、全体的に古めかしい、重々しいものが多いですね。

C : いっそのこと花文字とかを使用しても面白いかもしれませんが。その図書館がどういうイメージを持たれるのかは不明ですけど。

B : 色は、赤か黒のどちらかです。四角の蔵書印は赤が多いようです。なぜ赤なのでしょう。緑とか青でも目立つ色であればかまわないような気がします。

A : 赤(朱色)は、黒(墨)の対照になる色だから、書籍の中では最も鮮明に目に入る色だそうです。また青(藍)や緑は、年月が経つと退色や変色する可能性が高いみたいです⁴⁾。

B : 今は朱肉ではなくスタンプインクを使っているところが多いですけどね。

C : 印の素材は、石、ゴムなどで、蔵書票の場合は紙やシールなどです。ゴム印は押しやすく、価格も安いので、多用されていると思います。紙やシールは劣化する可能性があるので少し心配かなあ。

A : 病院図書館では、ほとんどが医学書なので50年や100年も保存する必要はないでしょう。利便性から考えて紙やシールを使用する方法も良いと思います。



AINO UNIVERSITY CENTRAL LIBRARY

図7.



KEG印

図8.



大阪府赤十字血液センター

図9.

V. 蔵書印のこれから

A : 再度確認しますが、蔵書印の目的は、①所有者を明らかにするため、②紛失防止策として、などです。

B : 図書館名だけでなく、その他の情報を記載することで、管理上の記録をとることもできます。シールに、図書館名、バーコードや登録番号、受入年月日、電話番号などを記載することで、何回かの押印作業が省略できるかもしれません(図10)。

C : 業務を効率化できるのはいいけど、紙は劣化するかもしれないし、はがされたら所有者が不明になってしまうので、印でインクをしみこませ



図10.

た方が所有者の明示目的としては確実かもしれません。

A : これらをふまえた上で、蔵書印を見直して業務を効率化できると良いですね。

C : みなさんも図書館員のセンスを駆使して蔵書印を見直してみてはいかがでしょうか？ 一人職場の忙しさが多少は緩和されるかもしれませんよ。

参考文献

- 1) 日本図書館協会用語委員会. 図書館用語集. 3版. 東京: 日本図書館協会; 2003.
- 2) 津田良成, 近畿病院図書室協議会. 医学資料の整理と利用 病院図書室マニュアル. 京都: トシマ参考図書; 1984.
- 3) 日本書票協会. 書物愛 蔵書票の世界 (平凡社新書125). 東京: 平凡社; 2002.
- 4) 国立国会図書館. 蔵書印の世界. [引用 2006-01-17] <http://www.ndl.go.jp/zoshoin/>

(文責: 井上智奈美)

